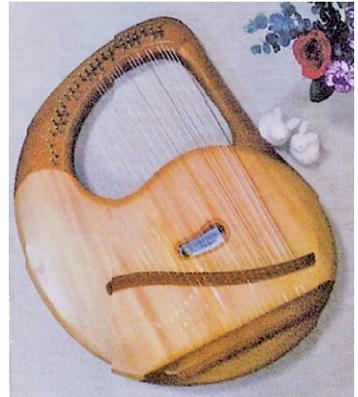


◆ 各区だより ◆

守山区

もりやま

「地域とふれあう
音楽のじぶら」



廿軒家老人クラブ連合会の行事は28年度の締めとして、^{ラリア} 堅琴という楽器を使用した音楽のつどいを児童養護施設と特別養護老人施設を併合した「和進ふれあいセンター」において開催しました。

つどいには会員をはじめ、施設入所の方、職員、地域の方々の参加で和気あいあいの中、盛大に行われました。

堅琴について奏者の方に聞きしますと、ドイツで活躍されたシユタイナーの考えを受け継いだ方々が治療と教育を目的に90年くらい前に作られた弦楽器だそうです。

原型としてはギリシヤ神話までさかのぼるとか。弦の振動で紡がれる音色で心と体も安定し、人間の内面と深く交流できる可能性を持つと言われ、聞く耳



を育てる、楽器であることと。さて、演奏会では堅琴を中心に演奏、物語の読み語り、座ったままで行える経絡体操、堅琴やピアノと歌での脳トレーニング。

また、踊りを交えての全員でコーラス等々。会場は皆さんの笑顔であふれています。演奏や演奏の方からのお話に聞き入り、束の間の90分でした。終了後も堅琴に直接触れる機会があり、改めて音色を感ずることができたと皆さん喜んでおられました。

(伊藤 孝)

緑区 のみどり

「友愛サロン神沢の
活動状況」



日、飲食各自持参。最近の利用状況は、小物作り月2回、健康麻雀週2回、町内会打ち合わせ月2回、子供会小物作り半期1回、その他適宜会合に利用しています。

中でも一番人気は健康麻雀で、素人の集団(平均年齢78歳)で始めましたが、大変にぎやかで、今では点数が数えられるほど上達しました。

町内とのふれ合いが深まり「なごやかクラブ神沢」への入会につながることを期待しています。これからは、麻雀台3台、囲碁、将棋、百人一首、オセロ等、種々備え、誰でも利用していただけるよう行っていきます。

最近の毎月の利用者は延べ100人を超えてきました。

今後は、地域と密着する内容企画を充実して、皆さまとより絆を深めていきたいと思っております。(珠玖 清)



緑区桃山学区なごやかクラブ神沢(神沢老人クラブ)は、地下鉄桜通線神沢駅の南側に位置する住宅街で、昭和60年4月に発足した伝統あるクラブです。

◎「友愛サロン神沢」の設置について

超高齢社会を迎え、地域の方々のコミュニケーションの場として住み慣れた地域で、皆さまが共にふれあい、健康で楽しく余生を送ることを目的として、平成25年12月に設置しました。元会員の方の空き家(神沢一丁目地内)を借用し開設したものです。

◎「友愛サロン神沢」の活動状況について

毎日9時～17時まで開放し、利用料金1人100円／